教育のぼりべつ

令和5年
12月1日
No.40

発行；登別市教育委員会 TEL. 0143-88-1100　〒059-0014 登別市富士町７丁目33番地

実りの秋を体感　「稲刈り」

１０月１日（日）に幌別中学校区の地域学校協働本部事業「ふれあい農園」（稲作体験）で「稲刈り」が実施されました。

秋晴れの中、参加した子どもたちは、説明を聞いた後、それぞれかまを持って田んぼに入り、一生懸命に稲を刈り取り、丁寧にまとめる作業に取り組みました。貴重な体験に参加した子どもたちは、「大変だったけど楽しかった」「早く食べたい」と話し、とても有意義な一日となりました。

刈り取った稲はその場で脱穀機にかけられ、脱穀された米は２週間ほど乾燥させてから精米され、７２キロの収穫となりました。この米は、１２月に行われる「収穫祭」で味わう予定です。







令和５年度登別市「鬼っ子フォーラム」

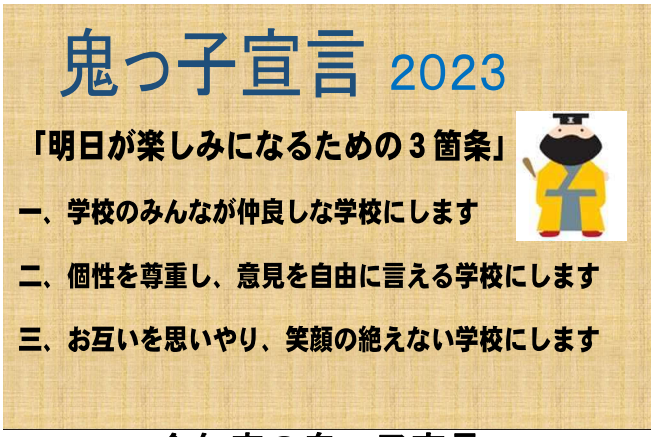


１１月１日(水)、市民会館を会場に、市内小中学校、中等教育学校、高等学校の児童会・生徒会代表が集まり、いのちの重さや人としての生き方、人との関わりについて考えを深める機会として、令和５年度登別市「鬼っ子フォーラム」が開催されました。

当日は、姉妹都市３市（本市、宮城県白石市、神奈川県海老名市）の児童生徒による「いじめ未然防止」について、それぞれの取組をより深める機会となることを目的に、オンライン交流を行いました。室蘭工業大学大学院の清末愛砂教授がファシリテーターとなり、交流会がスタート。本市の取り組みについてを紹介した後に白老市・海老名市から「みんなが通いたくなる学校づくり」の取組が発表され、３市で意見交流を行いました。オンライン交流の後、「みんなが通いたくなる学校とは」をテーマにトークセッションが行われ、参加者より多くの意見が出され、充実したフォーラムとなりました。最後に、代表者が「鬼っ子宣言 2023」と「ピンクシャツデー【来年２月】を発表し承認されました。承認された鬼っ子宣言の実現に向けて、各学校で充実した取り組みを進めることを誓い閉会しました。



三市交流の様子



今年度の鬼っ子宣言

晴天の中「乗馬体験会」

１０月１５日（日）、幌別中学校区の地域学校協働本部事業「乗馬体験会」が、札内高原館のグラウンドで行われました。参加した子どもたちは、はじめは少し不安そうに馬に乗っていましたが、慣れてくると笑顔になり、馬とふれあう楽しい一日となりました。



乗馬体験



緊張しながら馬にえさやり

「たたら製鉄」の体験会

１０月１２日（木）、青葉小学校の５年生（３７名）が、日本古来の「たたら製鉄」を伝承するグループ「室蘭・登別たたらの会」の皆さんに指導していただき、たたら製鉄を体験しました。前日に子どもたちがレンガを積んで炉を作り、当日は火入れ後、木炭と砂鉄（イタンキ浜と登別フンベ山で採取）の重さを量り、炉に入れる作業を交替で２７回行いました。途中、１４００度に達した炉の中を、連結させた管から覗いて観察し、火入れから７時間後に炉を解体し「鋼（けら）」と呼ばれる鉄の塊（約６．４kg）を取り出すことに成功しました。子どもたちにとって大変貴重な「ものづくり」の体験となりました。



木炭と砂鉄を入れる



鋼の重さは何キロか

笑顔が輝く「学芸会」（富岸小学校）

１０月１４日（土）、富岸小学校体育館を会場に学習発表会が実施されました。
子どもたちは協力して、歌や器楽合奏、劇等に全力で取り組み、各学年ともに、これまでの練習の成果を存分に発揮して、素晴らしい発表を披露していました。



１年 音楽「音楽のおくりもの」



３年 音楽「かっこう音楽隊！」



５年 音楽「ハーモニーを奏でよう」



２年 劇「八方にらみねこ」



４年 劇「明日もみんながまっている」



６年 劇「エルコスの祈り」

「狂言の楽しさを体感しました」
自作の能面で、キノコ役を堂々と演じる

１０月１７日（火）、登別市民会館大ホールで、市内全小学校の６年生が和泉流の狂言を鑑賞しました。

この巡回公演は文化庁の舞台芸術等総合支援事業で、子どもたちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることが目的とされ、本市では平成２８年度から招致しています。

今年度は、約６５０年の歴史や伝統を受け継いできた『狂言』を和泉流狂言三宅狂言会の皆さんが、わかりやすい狂言の解説をまじえながら「盆山（ぼんさん）」と「茸（くさびら）」を演じ、子どもたちは時折笑いながら鑑賞しました。また、若草小学校６年生の代表者１２名が、事前のワークショップで実技指導を受けて取り組んだ「茸」のキノコの役を自作の能面を付けて堂々とユニークに披露しました。



狂言「盆山」



若草小学校代表 12 名　狂言「茸」

学校祭、合唱コンクール復活！！

今年度の市内中学校の学校祭は、全校で無事に実施され、今まで中止されていた合唱コンクールなどが復活し、楽しい時間となりました。

緑陽中学校では、９月２８日に、「彩（いろどり）～笑顔で学校を彩る～」をテーマとして開催しました。緑陽中学校の学校祭では、４年ぶりに合唱コンクールが復活し、各クラスでは学校祭当日まで一生懸命練習に取り組み、きれいなハーモニーを披露しました。

